

本庄早稲田オープンイノベーションネットワーク 2017年度 活動案

本庄早稲田オープンイノベーションネットワーク 2017年度活動計画



●全体概要

【方針】

- ・会費は徴収しない。
- ・プロジェクトの推進及び事業化支援は、原則として前年度からの継続案件に取り組むものとし、すべて年度末に終了する。
- ・幹事会／総会／交流会 2017年6月12日(月)
- ・運営委員会 次世代地域・モビリティ研究部会 2017年4月24日(月)
環境・エリアマネジメント研究部会 2017年4月27日(木)
食と農研究部会 2017年5月10日(水)

●活動の概要 中期計画アクションプランに基づき活動する。

【方針】

公的資金の活用、地域を超えた機関との連携、情報及びサービス提供の拡充、革新性や地域及び産業振興につながるプロジェクトの創出、グローバル化への対応

(1) 公的資金活用支援(申請に向け調整中)

- ①経済産業省 平成29年度戦略的基盤技術高度化支援事業
(株)名取製作所、(国研)産業技術総合研究所
- ②国土交通省 平成29年度 サステナブル建築物等先導事業費等補助金(省Co2型社会)
関連PJ: 本庄早稲田型先進住宅の開発(ケイアイスター不動産(株)、(株)早稲田環境研究所、財団)
- ③経済産業省 平成29年度 次世代物流システム構築事業費補助金
関連PJ: 物流事業における設備の効率化・省エネ化(楠原輸送(株)、財団)
- ④その他補助金への応募支援 等

(2) 視察・セミナー・研究室訪問・会員企業訪問の実施

会員のニーズを踏まえて実施する。

* 実施済セミナー

「中小企業・小規模事業者向け平成29年度補助金活用セミナー」
2017年4月5日(水)14:00~16:15 会場: 熊谷市立商工会館

* 予定しているセミナー

- ・農業ICT関連セミナー
- ・食品表示関連セミナー
- ・埼玉県GAPセミナー(2018年3月を予定)

(3) 展示会への参加

会員企業の販路拡大、財団事業の情報発信を目的として、参加する展示会を選択する。

※参加決定: 彩の国ビジネスアリーナ2018・産学連携フェア(2018年1月)

※参加検討中: 第20回産業交流展2017(2017年11月15日~17日)

第22回高度技術・技能展おおた工業フェア2018(2018年2月)

埼玉県GAPセミナー(企業出展とりまとめ)(2018年3月)

(4) 各種広報活動

会員企業への情報提供、財団事業の情報発信のため、積極的に取り組む。

- ①外部広報媒体(新聞、テレビ等)の活用
- ②財団保有媒体による情報発信(ホームページ、フェイスブック、ツイッター、メールマガジン)
- ③交流会
- ④補助金等情報の説明会開催

(5)プロジェクトの推進・事業化支援

取り組むテーマを定め、セミナー、ワーキンググループ、プロジェクト等を実施する。

- ①電気パルス破砕法による太陽光パネルリサイクル技術の開発
(株エコ計画、早稲田大学 大和田教授、所教授、小野田教授)
- ②バイオマスエネルギー活用と事業化支援(株ウェブ、株早稲田環境研究所)
- ③海外への販路開拓や進出
 - ・インドネシア・西ジャワ太陽光発電事業調査プロジェクト(株ウェブ)
 - ・パーム油発電事業にともなう原料調達支援(株ウェブ)
- ④農工福連携による農業従事者の働き方デザインプロジェクト
(株元気もりもり山森農園、埼玉福興株、サイボウズ株、株ワビット)
- ⑤「Saitama-Resource地域ブランド育成プロジェクト」
(お茶っこサロン一煎、三州製菓株、株大慶堂、株T.M.L)

(6)その他

当財団主催 ベトナム・ハノイ視察ツアーの実施

今年10月以降を予定。高度技術・海外担当人材の採用、現地進出・販路拡大に関するの情報収集、現地企業・政府・教育 機関とのコーディネート等、参加者のニーズに応じたアレンジで対応する予定。
また、地域団体や金融機関と連携して、過去の採用実績や現地の紹介、採用者の声を聴く等のセミナーを開催し、ツアーとの相乗効果を図る。